



Hello, Ise-shima

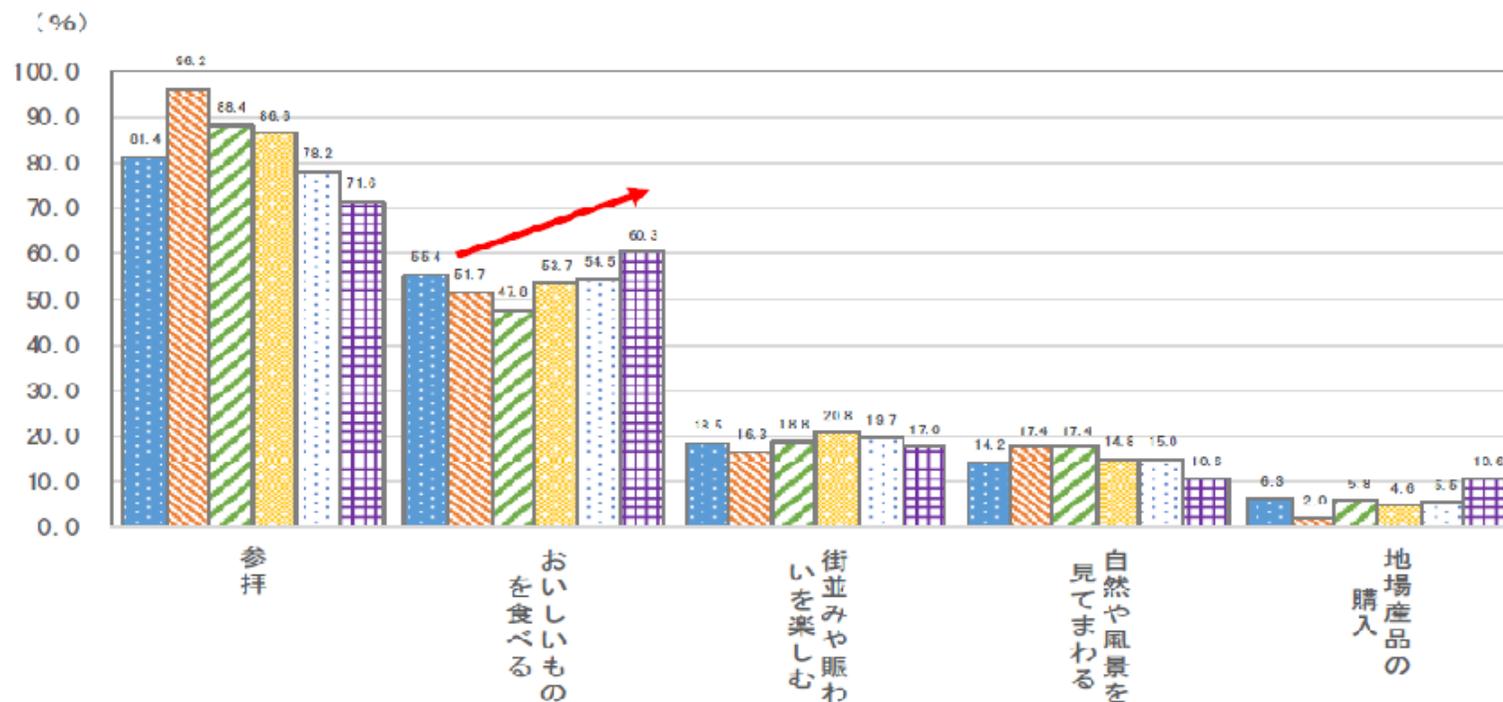
オープンデータを活用し、観光客の実態から、動画のコンセプトを決定

平成29年伊勢市観光客実態調査

●訪問回数別旅行目的（上位5種のみ掲載）

リピーターほど「おいしいものを食べる」目的が増加する

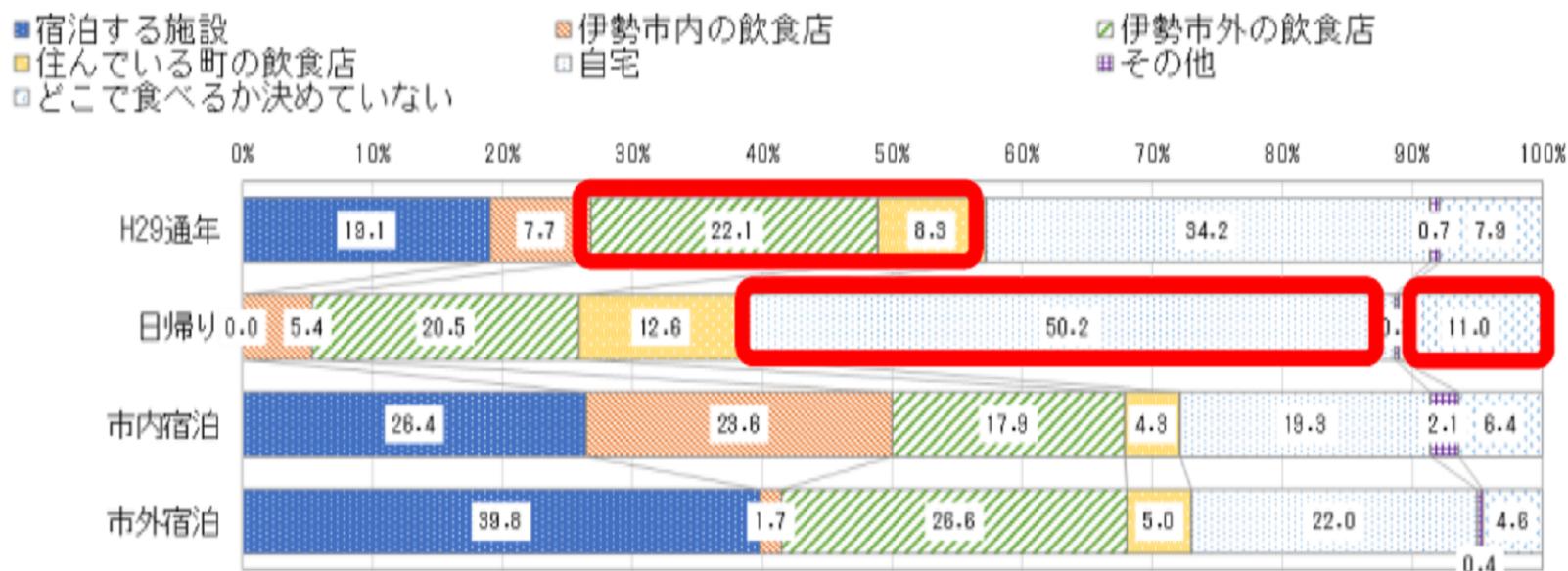
■H29通年 ■初めて伊勢市に来た ■2回目 ■3回目 ■4～9回目 ■10回以上



旅行工程別夕食の場所

全体で「伊勢市外の飲食店」「住んでいる町の飲食店」は約3割

日帰りの約5割は「自宅で食べる」、約1割は「どこで食べるか決めていない」



一人当たり観光消費額の推計結果

消費額が増加している

日帰り、市内宿泊とも土産代が増加、市内宿泊は飲食費も増加

(平成28年)

区分		宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	交通費	バック代金	総額
日帰り	実数	—	1,372人	1,372人	1,372人	1,372人	1,372人	1,372人	—
	消費額	—	3,011円	3,349円	224円	129円	979円	502円	8,194円
市内 宿泊	実数	321人	321人	321人	321人	321人	321人	321人	—
	消費額	14,303円	5,118円	5,851円	339円	467円	1,583円	517円	28,178円

(平成29年)

区分		宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他	交通費	バック代金	総額
日帰り	実数	—	1,313人	1,313人	1,313人	1,313人	1,313人	1,313人	—
	消費額	—	3,329円	3,324円	102円	107円	1,170円	231円	8,263円
市内 宿泊	実数	361人	361人	361人	361人	361人	361人	361人	—
	消費額	14,455円	6,339円	6,477円	193円	317円	1,865円	492円	30,138円

これらのオープンデータをまとめると、

- ・「おいしいものを食べる」目的で訪問するリピーターが多い。
- ・しかし、夕食で市内の飲食店を利用する割合は低い。
- ・観光消費額も、飲食費の目立った増加が見られない。

→リピーターを中心に食をアピールしていくことが重要！

リピーターだけでなく、海外の方にも 「食」をアピールしていく

観光庁宿泊旅行統計調査結果 三重県の外客宿泊状況

(単位:人泊)

		2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
27年順位	国・地域	19(確定)	20(確定)	21(確定)	22(確定)	23(確定)	24(確定)	25(確定)	26(確定)	27(確定)	前年比
1	中国	10,340	14,100	13,590	25,300	16,670	14,100	15,560	26,590	131,780	495.6%
2	台湾	25,290	25,330	17,960	12,090	13,200	18,630	28,740	36,360	52,740	145.0%
3	韓国	14,950	9,070	11,080	11,800	13,330	13,380	24,480	33,650	39,820	118.3%
4	香港	4,740	5,520	3,330	3,500	2,610	3,540	7,570	8,230	17,510	212.8%
5	タイ	3,530	2,500	1,940	5,390	2,780	6,910	4,790	5,400	7,200	133.3%

その他、不明	15,810	15,190	19,880	15,640	12,470	15,110	16,920	18,020	12,970	72.0%
合計 (国別合計・従業員数10人以上施設)	90,320	90,900	86,560	95,740	77,380	86,490	113,950	150,580	294,230	195.4%
合計 (従業員数9人以下施設含む)	—	—	—	106,000	90,990	94,660	130,890	178,520	391,740	219.4%
全国						26,314,340	33,495,730	44,824,600	65,614,600	146.4%

その他、様々な工夫

10代、20代をターゲットに絞る

- ・ BGM→聴く人を飽きさせないロックな雰囲気
- ・ 海外の方（特に欧米からの観光客）に向け、字幕は日本語と英語で表記

地元の**趣**のある**建物**や**風景**、その場にちなんだ**食文化**を紹介

